

アーバンエックス、三井住友海上らと共同で 自治体向けの道路メンテナンスに関するオンラインセミナーを開催

「都市インフラをアップデートし、全ての人の生活を豊かに。」をミッションに掲げ、都市インフラ管理のデジタルサービスを提供する株式会社アーバンエックステクノロジーズ(本社:東京都渋谷区、代表:前田 紘弥、以下 アーバンエックス)は、三井住友海上火災保険株式会社、My City Reportコンソーシアムと共同で2024年1月19日(金)に、自治体職員向けのオンラインセミナー「市民・地域企業との共助による道路メンテナンス～デジ田交付金の活用事例～」を実施します。



■本セミナーの詳細

本セミナーは、自治体でDX推進や道路維持管理等を担当している方向けのものです。従来の道路の舗装点検は、コストが高い専用車両での点検、もしくはコストは低いものの正確性が担保できない目視点検のいずれかの方法が一般的でした。そこでアーバンエックスは、新たな道路メンテナンスの手法として独自のAI技術とスマートフォンを活用したサービスを提案しています。今回は、デジタル田園都市国家構想交付金(通称:デジ田交付金)の活用事例と併せて、「市民・地域企業との共助による道路メンテナンスの高度化」について、6名のスピーカーがお話します。

<開催概要>

- ・開催日時:2024年1月19日(金)10:00~11:00
- ・開催形式:オンライン開催
- ・参加費:無料
- ・参加方法:下記申し込みフォームよりご登録ください。

<https://forms.gle/kvWG2d15tWsnj7Es8>

<プログラム>

10:00~	デジ田交付金の概要と自治体の活用状況について	一般社団法人生成AI協会 代表理事 Horizon-Shift Partners 代表 一般社団法人デジタル田園都市国家構想応援団 理事 上村 章文 氏 一般社団法人自治体DX推進協議会 事務局長 株式会社グローバル 取締役 COO 渡邊 研人 氏
10:15~	官民連携DXによる道路点検支援システム「ドラレコ・ロードマネージャー」	三井住友海上 ビジネスデザイン部 堀野 正臣 氏
10:25~	スマホによる道路損傷点検サービス「RoadManager」 市民協働同行サービス「MCR for citizens」	アーバンエックステクノロジーズ MCR コンソーシアム 事務局 松本 百合子 氏
10:35~	自治体における活用状況	千葉市 市民局 市民自治推進部 広報広聴課長 大森 信人 氏 印西市 総務部DX推進課 デジタル戦略室 室長 立原 剛 氏
10:55~	質疑応答	

■株式会社アーバンエックステクノロジーズについて

アーバンエックステクノロジーズは、データとAIを活用して「道路メンテナンス」方法の改革を目指す、東京大学発スタートアップです。

MISSION

都市インフラをアップデートし、すべての人の生活を豊かに。

アーバンエックステクノロジーズは
都市空間全体をデジタルに拡張することで、
都市インフラを持続可能なものにアップデートします。

都市インフラは都市の規模に関係なくどこに住む人にとっても、生活に無くてはならない存在です。
しかし高度経済成長期に構築された都市インフラは老朽化が進み、ひずみを抱えています。
そのひずみをテクノロジーの力を用いて解消することですべての人の生活を豊かにする、
それが私たちの使命です。

社名	株式会社アーバンエックステクノロジーズ
本社所在地	東京都渋谷区渋谷1-12-2 クロスオフィス渋谷 706

代表取締役	前田 紘弥
事業内容	都市インフラ管理のデジタルサービス
設立	2020年4月7日
WEBサイト	https://www.urbanx-tech.com/
事業説明資料	https://speakerdeck.com/urbanxtechnologies/information-urbanx-tech